

【2】各種WEBアンケート調査結果 について

令和6年8月
上田市

1. 調査概要

○調査内容

■各種WEBアンケート

◇小学生(高学年)アンケート 回答数:2,094件

実施期間:令和6年5月14日(火)～6月10日(月)

調査対象:市内小学生(4年生、5年生、6年生) 約3,800名

◇中学生アンケート 回答数:2,256件

実施期間:令和6年5月14日(火)～6月10日(月)

調査対象:市内中学生(依田窪南部中(長和町在住生徒)を含む)
約4,000名

◇高校生アンケート 回答数:509件

実施期間:令和6年5月15日(水)～6月10日(月)

調査対象:市内高校生(市内高校への通学者含む) 約5,000名

◇大学生・専門学校生等アンケート 回答数:100件

実施期間:令和6年5月30日(金)～6月30日(日)

調査対象:市内大学生・専門学校生

◇転入者向けアンケート 回答数:189件

実施期間:令和6年5月30日(金)～6月30日(日)

回答者属性(転入歴)5年以内に転入 50.9%、5年超10年以内に転入 30.2%、転入から10年超経過 18.9%

(性 別)男性 46.2%、女性 50.3%、その他 0.6%、無回答 3.0%

(年 代)20代 9.5%、30代 29.6%、40代 28.4%、50代 14.2%、60代 9.5%、70代以上 8.9%

■上田市の未来に向けた市民意見アンケート

実施期間 : 令和6年5月30日(金)～6月30日(日)

意見収集手法:①市内公共施設(市役所本庁舎や地域自治センター、公民館等)全15施設
②WEBアンケート

回答数 :①1,900を超える意思表示(シール・付箋の貼付)有り ②664件



①市内公共施設における意見募集の様子

2. 共通する設問の比較

(1) 上田市のことについて

① 上田市が住みやすいと感じるところ

	市民アンケート (n=1814)	中学生アンケート (n=2256)	高校生アンケート (n=509)	専門学校・大学生アンケート (n=100)	転入者アンケート (n=189)	全体(n=4868)
自然環境に恵まれている	73.8%	76.7%	57.4%	60.0%	72.5%	73.1%
道路や街並みなどが整備されている	6.2%	16.9%	19.3%	23.0%	6.3%	12.9%
通学・通勤が便利	10.5%	12.1%	21.0%	12.0%	9.5%	12.3%
就職先など働く場所に恵まれている	5.2%	0.7%	2.2%	5.0%	0.5%	2.6%
学校など教育施設の整備が進んでいる	3.8%	8.0%	5.9%	12.0%	0.5%	6.0%
買い物などの日常生活が便利	42.4%	28.0%	27.7%	33.0%	45.0%	34.1%
病院など医療が充実している	6.6%	6.4%	5.9%	2.0%	3.2%	6.2%
まちに魅力やにぎわいがある	2.3%	18.4%	13.0%	13.0%	7.4%	11.3%
その他	5.5%	4.8%	4.1%	4.0%	14.8%	5.4%

- いずれのアンケートにおいても、「自然環境に恵まれている」が最も多く、次いで「買い物などの日常生活が便利」が続く結果となりました。
- 他に比べ、「中学生」「高校生」「専門学校・大学生」では、「道路や街並みなどが整備されている」が高くなっています。
- 他に比べ、「中学生」は、「まちに魅力やにぎわいがある」が高くなっています。

② 上田市が住みにくいと感じるところ

	市民アンケート (n=1814)	中学生アンケート (n=2256)	高校生アンケート (n=509)	専門学校・大学生アンケート (n=100)	転入者アンケート (n=189)	全体(n=4868)
自然環境に恵まれていない	0.7%	1.3%	4.3%	2.0%	1.6%	1.4%
道路や街並みなどの整備が不足している	24.7%	25.8%	21.8%	34.0%	36.0%	25.5%
通学・通勤が不便	16.2%	25.5%	35.2%	38.0%	17.5%	23.0%
就職先など働く場所に恵まれていない	14.6%	11.8%	8.8%	8.0%	20.1%	12.8%
学校など教育施設の整備が遅れている	12.7%	13.6%	29.1%	11.0%	11.6%	14.7%
買い物などの日常生活が不便	13.9%	19.3%	13.8%	26.0%	8.5%	16.4%
病院など医療が充実していない	38.3%	7.3%	3.9%	8.0%	40.2%	19.8%
まちに魅力やにぎわいが少ない	37.0%	24.6%	20.8%	16.0%	21.2%	28.5%
その他	4.5%	7.9%	5.3%	9.0%	11.6%	6.5%

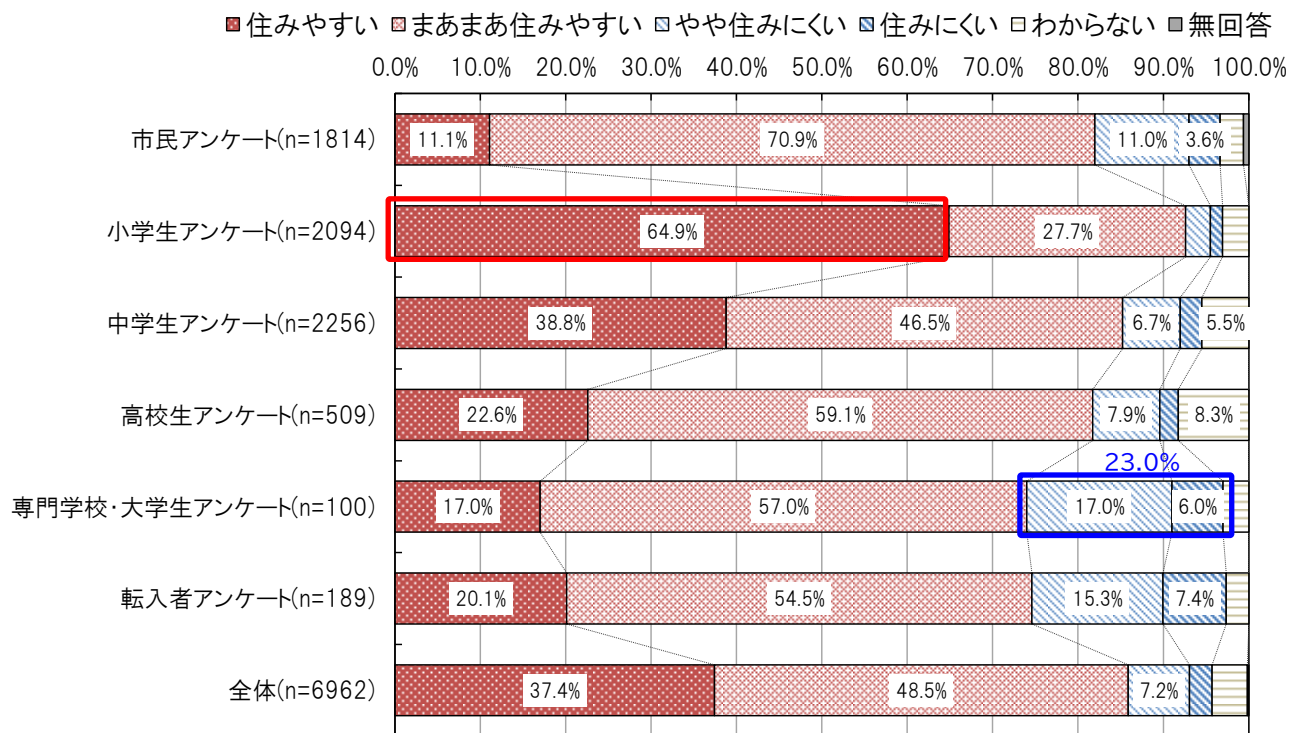
- 市民アンケートでは、「病院など医療が充実していない」、「まちに魅力やにぎわいが少ない」が多い結果となりました。
- 「病院など医療が充実していない」は、「転入者」でも高い結果となりました。
- 「道路や街並みなどの整備が不足している」は、「専門学校・大学生」「転入者」で他と比べ多い結果となっています。
- また、「通学・通勤が不便」は「中学生」「高校生」「専門学校・大学生」で他と比べ高い結果となりました。

2. 共通する設問の比較

(1) 上田市のことについて

③ 上田市は住みやすいまちだと思うか

- 「住みやすい」「まあまあ住みやすい」を合わせた回答割合は、いずれのアンケートにおいても、7割を超える結果となりました。
- 「小学生」～「専門学校・大学生」の結果を比較すると、年齢が低いほど「住みやすい」と回答する回答割合が高く、「小学生」においては64.9%が「住みやすい」と回答しました。
- 一方で、年齢が高いほど「住みやすい」回答割合は減少、「住みにくい」「やや住みにくい」回答割合は増加傾向にあり、「専門学校・大学生」では23.0%が「住みにくい」あるいは「やや住みにくい」と回答しました。



(注) 市民アンケートでは、「住みやすい」は「大変すみやすい」として訊いた

2. 共通する設問の比較

(2)上田市の目指す姿について

① 上田市はどんなまちになったら良いと思うか

- ・「市民アンケート」では「地域医療体制が充実したまち」「保健・福祉・介護が充実したまち」の回答割合が高い結果となりました。
- ・「小学生」では「防災・防犯・交通安全対策などが充実した安心・安全なまち」、「中学生」では「商業機能の充実によるにぎわいのあるまち」、「高校生」では「子どもを安心して産み育てやすいまち」、「専門学校・大学生」では「道路・住宅・公園施設や公共交通機関等が整備された便利で快適なまち」、転入者では「子どもを安心して産み育てやすいまち」や「道路・住宅・公園施設や公共交通機関等が整備された便利で快適なまち」が回答割合の高い結果となっています。

	市民アンケート (n=1814)	小学生アンケート (n=2094)	中学生アンケート (n=2256)	高校生アンケート (n=509)	専門学校・大学生アンケート (n=100)	転入者アンケート (n=189)	全体(n=6962)
地域医療体制が充実したまち	32.0%	16.9%	12.3%	7.7%	9.0%	28.6%	18.9%
保健・福祉・介護が充実したまち	30.0%	25.9%	18.3%	11.0%	8.0%	10.1%	22.7%
高齢者、障がい者が暮らしやすいまち	25.9%	17.1%	11.3%	8.3%	2.0%	6.9%	16.4%
子どもを安心して産み育てやすいまち	25.6%	13.8%	8.6%	33.4%	24.0%	41.8%	17.5%
教育環境が整備され、青少年の健全育成や人材育成が盛んなまち	8.5%	10.6%	13.8%	13.9%	7.0%	14.8%	11.4%
商業機能の充実によるにぎわいのあるまち	9.4%	17.9%	29.3%	18.7%	27.0%	16.9%	19.5%
観光・交流の拠点機能があるまち	3.6%	7.0%	12.9%	14.9%	15.0%	6.3%	8.7%
歴史・文化資源を活用したまち	3.4%	8.8%	6.4%	7.3%	16.0%	9.5%	6.6%
豊かな自然環境の保全に配慮したまち	8.2%	20.6%	20.6%	11.0%	14.0%	13.8%	16.4%
防災・防犯・交通安全対策などが充実した安心・安全なまち	20.5%	30.3%	19.8%	8.4%	11.0%	4.8%	21.8%
道路・住宅・公園施設や公共交通機関等が整備された便利で快適なまち	18.5%	10.7%	17.0%	23.4%	39.0%	32.3%	16.7%
教育・生涯学習・スポーツ環境の充実したまち	4.7%	9.7%	14.0%	14.1%	9.0%	6.3%	10.0%
わからない	1.6%	2.6%	3.3%	5.5%	4.0%	1.1%	2.8%
その他	1.2%	2.9%	2.7%	1.2%	2.0%	3.7%	2.2%

2. 共通する設問の比較

(2) 上田市の目指す姿について

② まちづくりを進めていく上で大切にしていきたいと思います

- いずれのアンケートも、「安全・安心に暮らせる」が最も多い結果となっています。
- 「小学生」「中学生」では、「みんなで支え合い、協力する」「豊かな自然を大切にする」の回答も多くなっています。
- 「中学生」「専門学校・大学生」「転入者」においては、「新しいことに挑戦する」が2番目に多い結果となっています。
- 「新しいことに挑戦する」と「歴史や伝統を大切にする」を比べてみると、「上田市の未来に向けた市民意見収集(WEB形式)」を除き、「新しいことに挑戦する」の回答割合が高い結果となっています。
- 「みんなで支え合い、協力する」と「一人ひとりの考えを大事にする」を比べてみると、いずれのアンケートにおいても「みんなで支え合い、協力する」の回答割合が高くなりました。

※

	小学生アンケート (n=2094)	中学生アンケート (n=2256)	高校生アンケート (n=509)	専門学校・大学生アンケート (n=100)	転入者アンケート (n=189)	上田市の未来に向けた市民 意見収集(WEB形式) (n=664)	全体(n=5812)	上田市の未来 に向けた市民 意見収集(模 造紙+WEB形 式) ※回答件 数
新しいことに挑戦する	33.1%	41.5%	33.6%	38.0%	45.5%	27.0%	36.2%	241
歴史や伝統を大切にする	27.2%	22.2%	18.9%	30.0%	16.4%	31.5%	24.7%	262
みんなで支え合い、協力する	49.0%	37.1%	27.9%	25.0%	15.9%	28.0%	38.6%	251
一人ひとりの考えを大事にする	23.8%	22.2%	17.5%	15.0%	9.0%	11.0%	20.5%	108
地域に誇りや愛着をもつ	9.2%	10.8%	19.3%	24.0%	21.7%	25.6%	13.2%	214
豊かな自然を大切にする	42.5%	39.7%	26.7%	27.0%	28.0%	30.7%	37.9%	273
賑やかで活気がある	13.9%	25.8%	28.5%	30.0%	30.2%	30.9%	22.5%	270
安全・安心に暮らせる	53.1%	41.7%	44.0%	47.0%	52.4%	60.7%	48.6%	541
夢や希望が持てる	28.5%	23.9%	25.5%	21.0%	37.0%	38.1%	27.7%	344

【参考】※(WEB形式)の結果へ、公共施設に掲示した
模造紙で収集した結果も加えたもの(件数表示)

2. 共通する設問の比較

(2)上田市の目指す姿について

③【単語出現回数】10年後の上田市の将来都市像について、良いと思う言葉(フレーズ)

小中高合計		小学生		中学生		高校生	
単語	出現回数	単語	出現回数	単語	出現回数	単語	出現回数
自然	651	自然	338	自然	297	溢れる（あふれる）	18
安心（あんしん）	495	安心（あんしん）	311	安心（あんしん）	171	自然	16
出来る（できる）	397	出来る（できる）	255	豊か（ゆたか）	156	安心	13
安全	385	安全	248	出来る（できる）	132	笑顔	13
感じる（かんじる）	283	感じる（かんじる）	175	安全	127	活気	13
豊か（ゆたか）	281	大切（たいせつ）	168	笑顔（えがお）	117	安全	10
笑顔（えがお）	256	優しい（やさしい）	140	溢れる（あふれる）	107	感じる	10
大切（たいせつ）	238	楽しい（たのしい）	132	感じる（かんじる）	98	暮らせる（くらせる）	10
楽しい（たのしい）	214	笑顔（えがお）	126	賑やか（にぎやか）	86	出来る（できる）	10
溢れる（あふれる）	187	豊か	118	楽しい（たのしい）	75	住みやすい（すみやすい）	9

- 単語(「まち」「街」「上田市」「上田」を除く)の出現回数を小・中・高校生別に比較すると、「自然」は、小学生・中学生で最も多く、高校生では2番目に多くなっています。
- また、「安心(あんしん)」は、小学生・中学生で2番目に多くっており、高校生では3番目に多くなりました。
- 高校生で最も多い「溢れる(あふれる)」は、中学生では7番目、小学生では16番目となっています。

■ 各アンケートにて収集されたフレーズ(上記表の単語以外も含む)

小学生
自然、安心、安全、優しい、楽しい、笑顔、にぎやか、幸せ、歴史、伝統、健康、夢、希望、活気、元気、豊か、子ども、年寄り、きれいな、ありがとう、暮らしやすい、過ごしやすい、住みやすい、すごい、おめでとう 支える、助け合う、協力、できる、感じる、あふれる、輝く、持てる、守る
中学生
新しい、挑戦、地域、未来、環境、文化、温かい、明るい、美しい、美味しい、強い、人々、賑わう、おはよう、こんにちは (その他小学生と同様)
高校生
平和、若者、若い、世代、魅力、緑、子育て、充実、共存、教育、おもしろい、生きやすい、保全、誇れる、栄える、集まる、帰る、楽しめる、ふれる、寄り添える、休まる、思える、育む、住む、飛び交う (その他小中学生と同様)

2. 共通する設問の比較

(2)上田市の目指す姿について

④【単語出現パターン】10年後の上田市の将来都市像について、良いと思う言葉(フレーズ)

- 単語の出現パターンを小・中・高校生別に見ると、いずれにおいても「自然」「安心」「安全」を含む単語ペアの出現回数が多い傾向にあります。
- 高校生では、「活気」という単語を含むペア(活気×あふれる)が2番目に多くなりました。

小中高合計

単語ペア		出現回数
安全	安心	233
自然	豊か	223
自然	感じる	118
自然	大切	113
安心	暮らせる	94
笑顔	あふれる	80
大切	できる	64
協力	できる	55
安心	できる	55
支える	合える	53

小学生

単語ペア		出現回数
安全	安心	148
自然	豊か	83
自然	大切	81
自然	感じる	78
安心	暮らせる	54
大切	できる	45
協力	できる	39
支える	合う	33
安心	できる	32
自然	できる	30

中学生

単語ペア		出現回数
自然	豊か	135
安全	安心	80
笑顔	あふれる	51
自然	感じる	40
安心	暮らせる	36
自然	大切	29
安心	できる	22
自然	できる	21
支える	合う	20
大切	できる	18

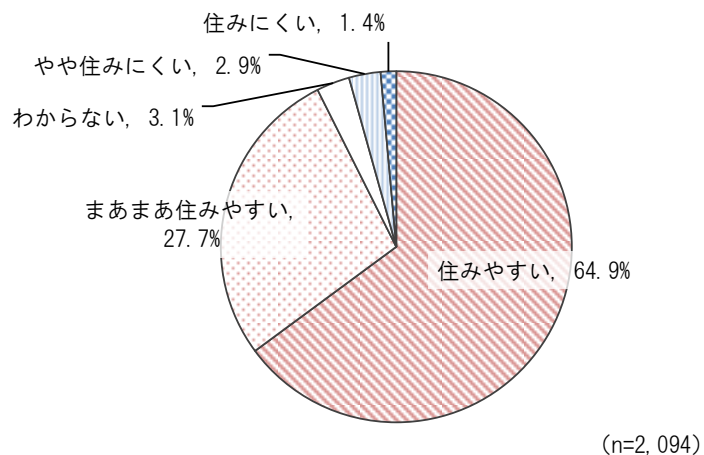
高校生

単語ペア		出現回数
笑顔	溢れる	7
自然	豊か	5
活気	あふれる	5
安全	安心	5
安心	暮らせる	4
よい	住む	4
人々	地域	4

3. 小学生アンケート

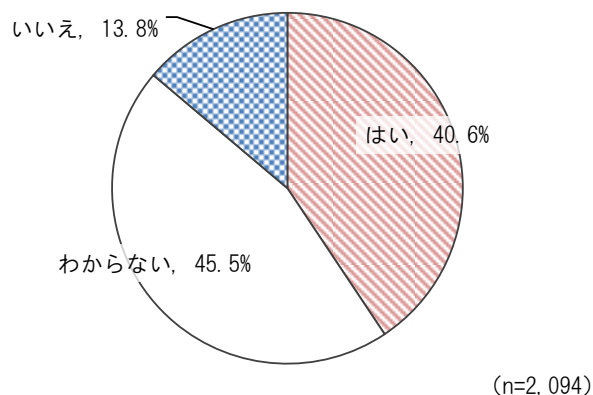
(1) 上田市のことについて

① 上田市は住みやすいまちだと思うか



- 「住みやすい」「まあまあ住みやすい」を合算した回答割合は92.6%と、大半が「住みやすい」と回答する結果となりました。

② 大人になったとき、上田市に住んでいたいと思うか

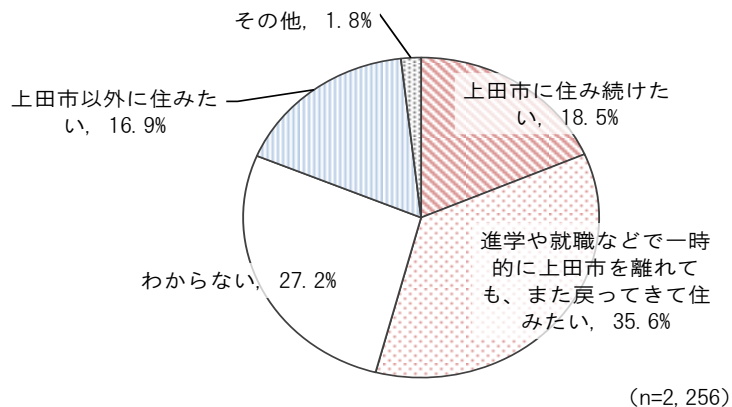


- 「大人になったとき、上田市に住んでいたい」（「はい」）と回答した割合は、40.6%となりました。
- 一方、「わからない」は45.5%が回答しました。

4. 中学生アンケート

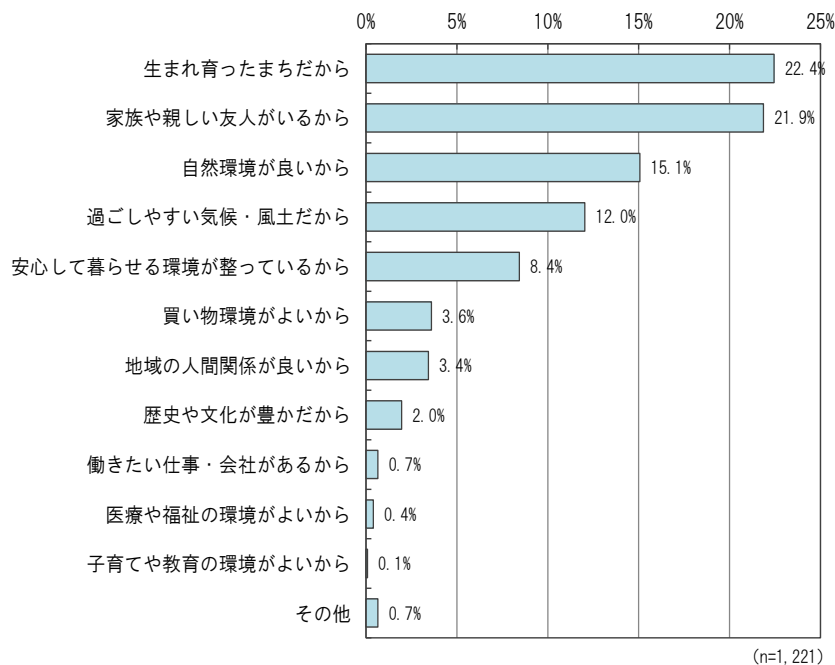
(1) 上田市のことについて

① 今後も上田市に住み続けたいと思うか



- 「上田市に住み続けたい」「一時的に離れてもまた戻ってきて住みたい」を合算した回答割合は54.1%となり、「上田市以外に住みたい」(16.9%)を大きく上回っています。

② 【①で「住み続けたい」「離れてもまた戻ってきて住みたい」回答者】 上田市に住み続けたいと感じる主な理由

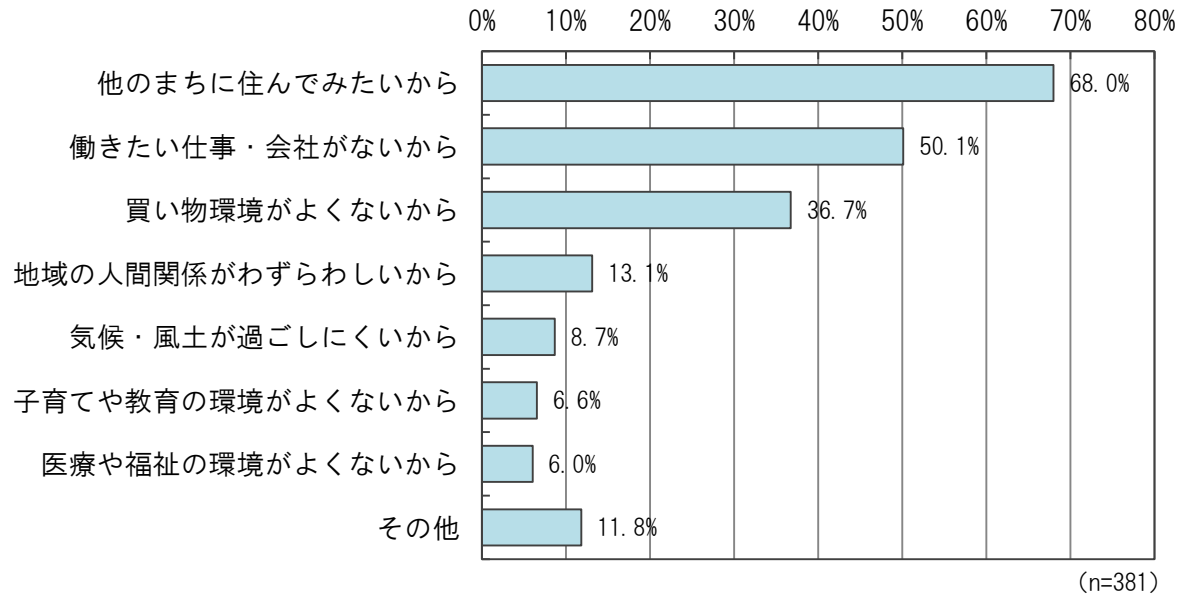


- 上田市に住み続けたいと感じる理由では、「生まれ育ったまちだから」とする回答割合が22.4%と最も高く、次いで「家族や親しい友人がいるから」(21.9%)、「自然環境が良いから」(15.1%)となっています。

4. 中学生アンケート

(1) 上田市のことについて

③【①で「市外に住みたい」とした回答者】 上田市以外に住みたいと感じる主な理由

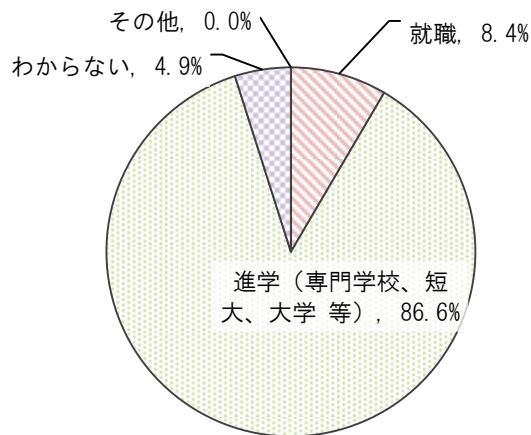


- 上田市以外に住みたいと感じる理由では、「他のまちに住んでみたいから」とする回答割合が68.0%と最も高く、次いで「働きたい仕事・会社がないから」(50.1%)、「買い物環境がよくないから」(36.7%)となりました。

5. 高校生アンケート

(1)卒業後の進路について

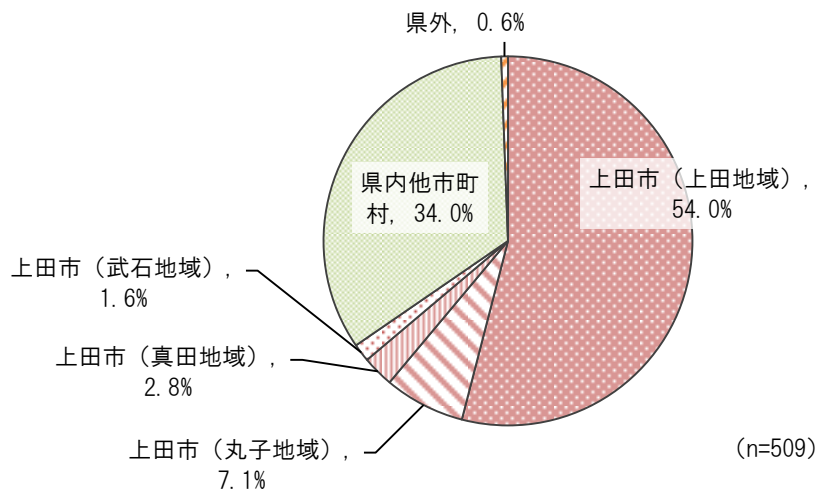
① 現時点での高校卒業後の希望する進路



(n=509)

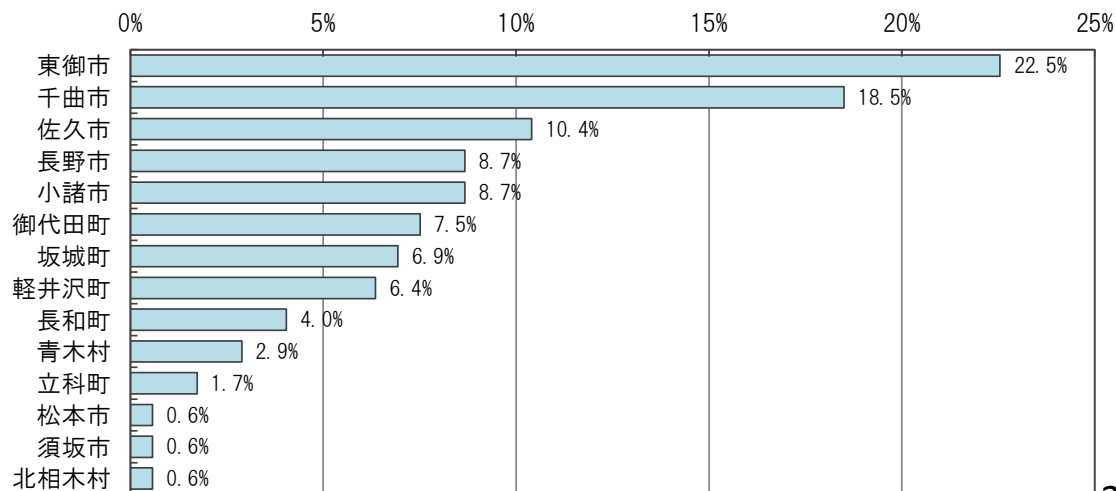
- 高校卒業後の希望進路は、「進学（専門学校、短大、大学等）」が86.6%、「就職」が8.4%となりました。

■【参考】回答した高校生の居住地



(n=509)

■【参考】居住地が「県内他市町村」の内訳

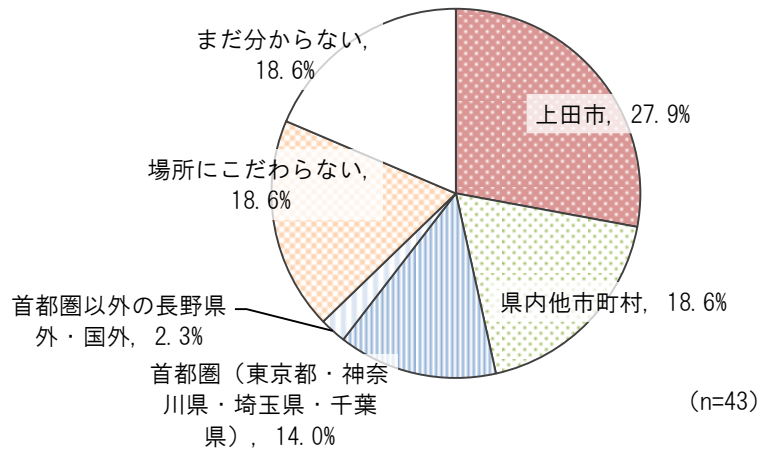


(n=173)

5. 高校生アンケート

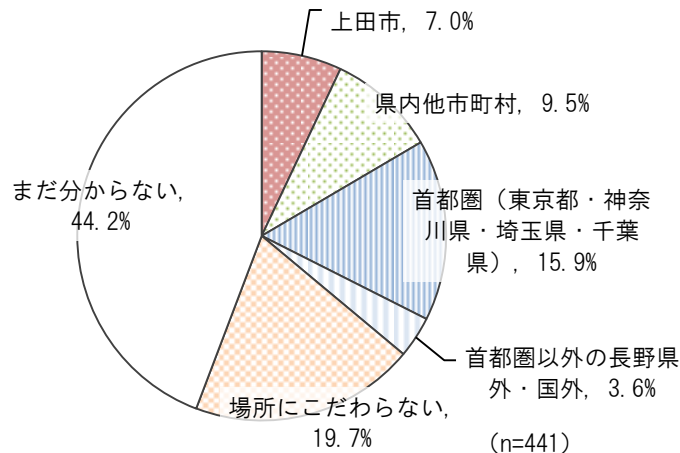
(1)卒業後の進路について

② 【①で「高校卒業後、就職」と回答した者】 就職を希望する地域



- 就職希望地域は、「場所にこだわらない」(18.6%)、「まだ分からない」(18.6%)を除くと、「上田市」が27.9%と最も高く、次いで「県内他市町村」(18.6%)、「首都圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)」(14.0%)となりました。
- 居住地別に見ると、「上田市」とする回答割合は、上田市居住者で33.3%と、県内他市町村・県外居住者の15.4%を17.9ポイント上回りました。

③ 【①で「高校卒業後、進学」と回答した者】 進学先(専門学校・短大・大学等)の卒業後、就職を希望する地域

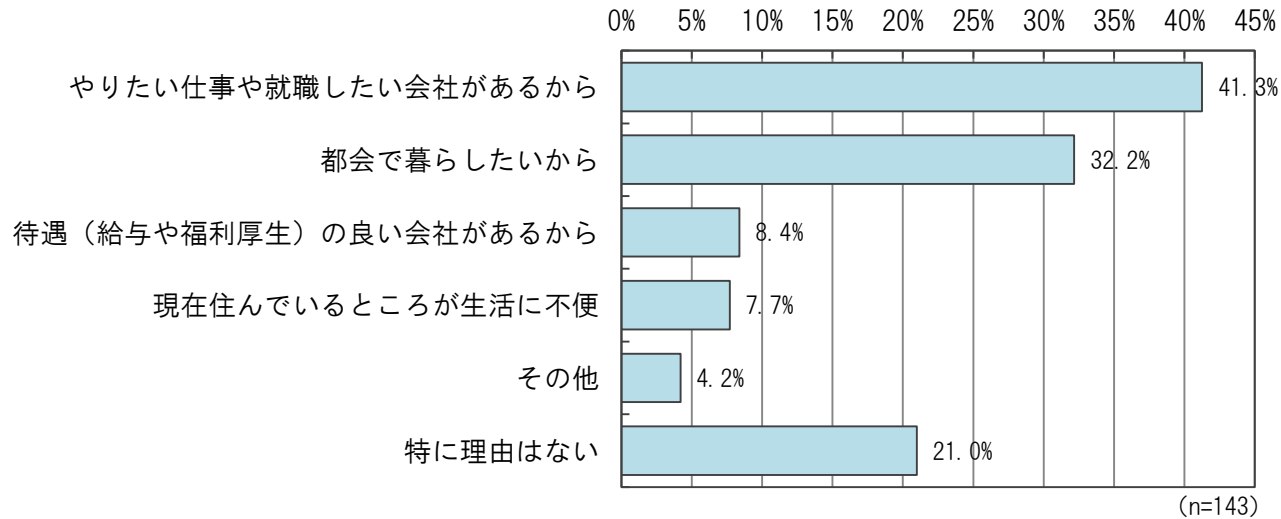


- 進学先卒業後の就職希望地域は、「場所にこだわらない」「まだ分からない」を合算した回答割合が63.9%と過半数となりました。
- これ以外では、「首都圏」が15.9%と最も高く、次いで「県内他市町村」9.5%、「上田市」7.0%という結果になりました。

5. 高校生アンケート

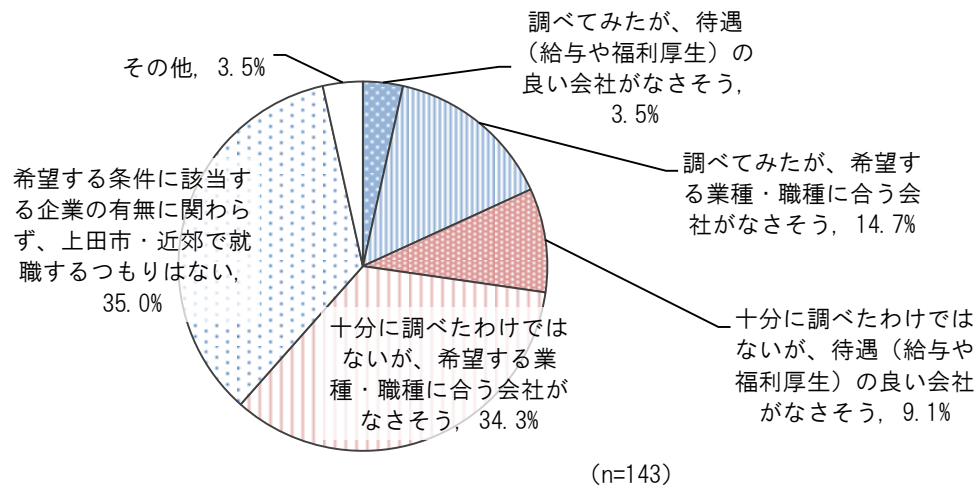
(1)卒業後の進路について

④ 【②または③で就職希望先を”上田市外”と回答した者】 上田市以外を就職先を選ぶ理由



- 上田市以外での就職を希望する理由は、「やりたい仕事や就職したい会社があるから」が41.3%と最も高く、次いで「都会で暮らしたいから」32.2%、「特に理由はない」21.0%となりました。

⑤ 【②または③で就職希望先を”上田市外”と回答した者】 上田市にある会社や仕事について調べたことはあるか

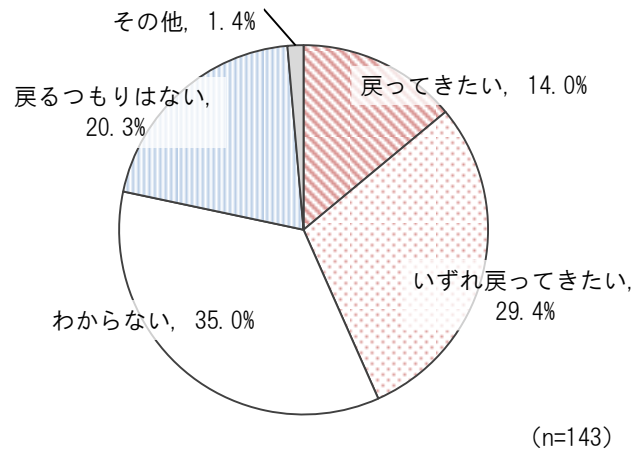


- 「希望する条件に該当する企業の有無に関わらず、上田市・近郊で就職するつもりはない」とする回答割合が35.0%となった一方で、「十分に調べたわけではない」とする選択肢を合算した回答割合が43.4%となりました。
- なお、既に「調べてみた」とする選択肢を合算した回答割合は、18.2%となっています。

5. 高校生アンケート

(1)卒業後の進路について

⑥ 【②または③で就職希望先を”上田市外”と回答した者】 いずれ上田市に戻ってきたいという思いはあるか



- 上田市以外での就職を希望する者のうち、上田市に「戻ってきたい」「いずれ戻ってきたい」を合算した回答割合は43.4%となりました。
- これに対し、「戻るつもりはない」は20.3%となっています。

6. 大学生・専門学生等アンケート

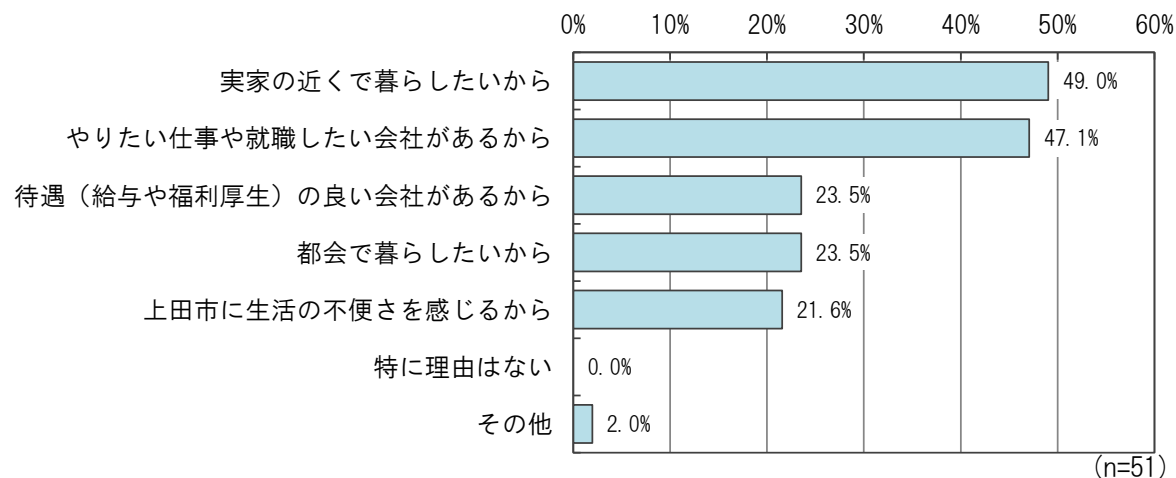
(1) 就職について

①【居住地別】卒業後、就職を希望する地域

■ 就職希望地域	■ 居住地		
	合計 (n=100)	上田市内 (n=68)	県内他市町村 (n=32)
上田市	10.0%	13.8%	3.0%
県内他市町村	22.0%	15.4%	36.4%
首都圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）	19.0%	16.9%	24.2%
首都圏以外の長野県外・国外	10.0%	13.8%	3.0%
場所にこだわらない	12.0%	15.4%	6.1%
まだ分からない	27.0%	29.2%	24.2%

- 卒業後の就職希望地域を、現在の居住地別に見ると、「上田市」とする回答割合は、上田市居住者(13.8%)が県内他市町村・県外居住者(3.0%)を10.8ポイント上回りました。
- 県内他市町村居住者の回答は「県内他市町村」(36.4%)が最も高く、次いで「首都圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)」(24.2%)となりました。

②【①で就職先を「市外」と回答した者】上田市以外を就職先に選んだ理由

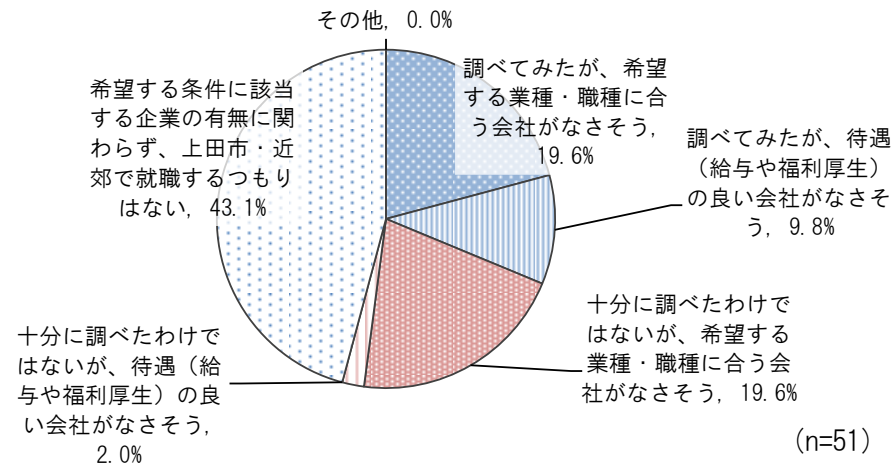


- 上田市以外での就職を希望する理由は「実家の近くで暮らしたいから」(49.0%)が最も高く、次いで「やりたい仕事や就職したい会社がある」(47.1%)、「待遇(給与や福利厚生)の良い会社があるから」「都会で暮らしたいから」(いずれも23.5%)となりました。

6. 大学生・専門学生等アンケート

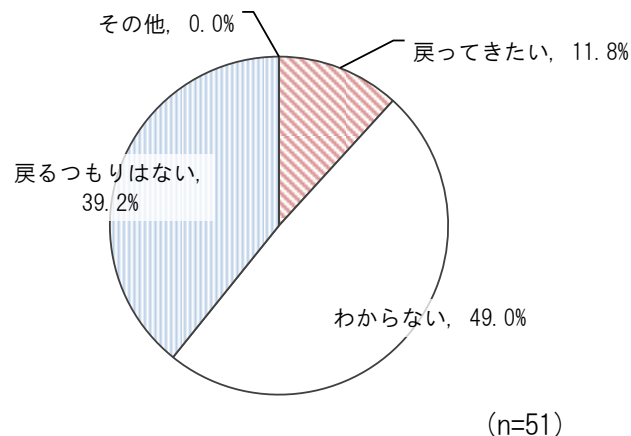
(1)就職について

③ 【①で就職先を「市外」と回答した者】 上田市にある会社や仕事について調べたことはあるか



- 上田市以外での就職を希望する者に対し、上田市の会社・仕事について調べたことがあるかを問う設問では、「希望する条件に該当する企業の有無に関わらず、上田市・近郊で就職するつもりはない」とする回答割合が43.1%となった一方で、「十分に調べたわけではない」とする選択肢を合算した回答割合は21.6%となりました。
- なお、既に「調べてみた」とする選択肢を合算した回答割合は、29.4%でした。

④ 【①で就職先を「市外」と回答した者】 いずれ上田市に戻ってきたいという思いはあるか

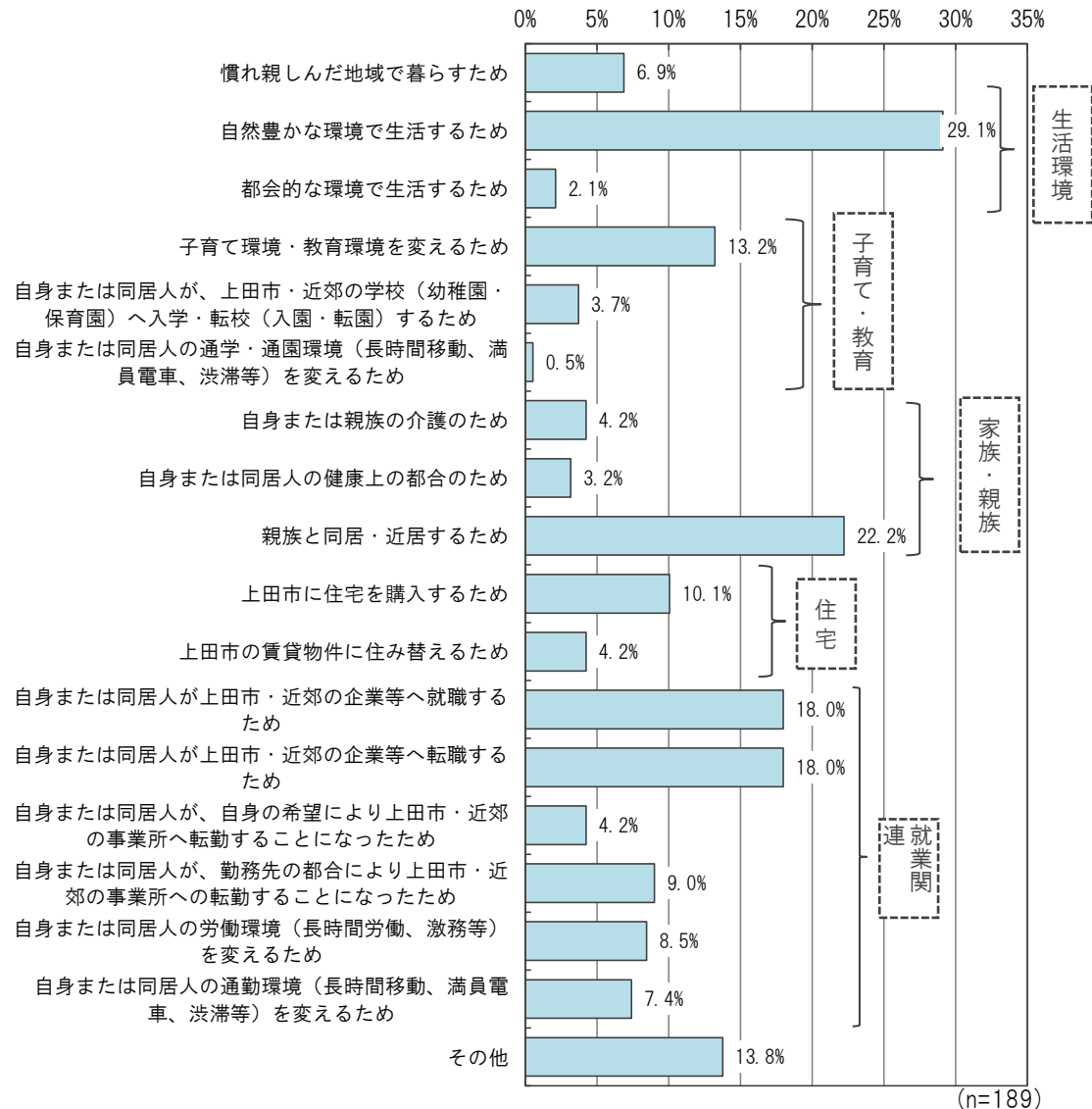


- 上田市以外での就職を希望する者に対し、いずれ上田市に戻ってきたいか訊いたところ、「戻ってきたい」が11.8%、「わからない」が49.0%となりました。

7. 転入者アンケート

(1) 転入前後の状況について

① 上田市への転入の主な目的やきっかけ



・ 転入の目的・きっかけをみると、「自然豊かな環境で生活するため」(29.1%)が最も高く、次いで「親族と同居するため」(22.2%)、「自身または同居人が上田市・近郊の企業等へ就職するため」「自身または同居人が上田市・近郊の企業等へ転職するため」(各18.0%)が続きました。

7. 転入者アンケート

(1) 転入前後の状況について

②【転入前の居住地別】上田市への転入にあたり、不足していたと感じる情報

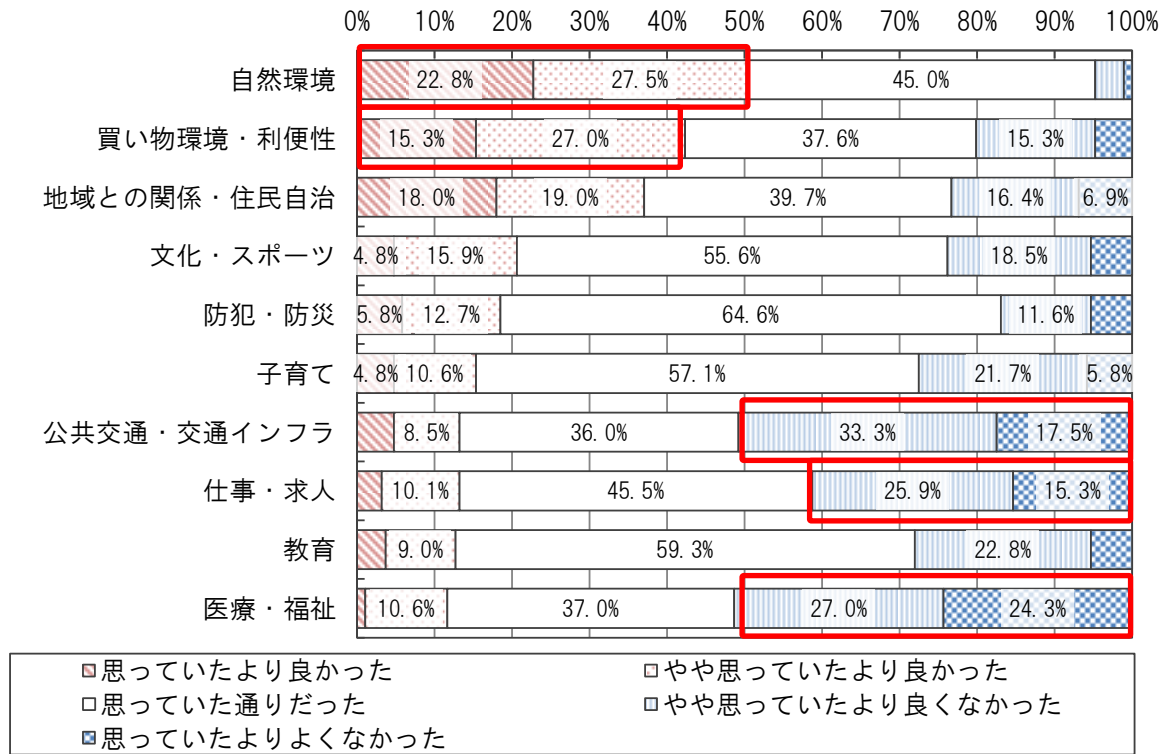
	合計 (n=189)	県内他市町村 (n=47)	国外・他都道府県 (n=142)
仕事・求人の情報	 29.1%	 19.1%	 32.4%
地域交通に関する情報	 28.6%	 21.3%	 31.0%
住居に関する土地・物件の情報	 21.2%	 14.9%	 23.2%
医療施設の情報	 40.7%	 38.3%	 41.5%
自治会等地域コミュニティの情報	 39.2%	 29.8%	 42.3%
余暇を過ごす場所・レジャー施設等の情報	 25.4%	 23.4%	 26.1%
日用品、生活必需品の購入場所の情報	 9.0%	 4.3%	 10.6%
子育て支援の情報	 16.9%	 19.1%	 16.2%
天気・気候の情報	 4.2%	 0.0%	 5.6%
その他	 6.9%	 6.4%	 7.0%

- ・ 転入にあたり不足していた情報について、転入前の居住地別に見ると、「国外・他都道府県」から転入した方は、「自治会等地域コミュニティの情報」が最も回答割合が高く42.3%で、「県内他市町村」の29.8%を12.5ポイント上回りました。
- ・ 同じく「国外・他都道府県」から転入した方は、「仕事・求人の情報」が32.4%と、「県内他市町村」の19.1%を13.3ポイント上回っています。

7. 転入者アンケート

(1) 転入前後の状況について

③上田市への転入前後で、上田市での生活に関してギャップを感じたこと



(n=189)

- 転入前後で感じたギャップについて、「思っていたより良かった」「やや思っていたより良かった」を合算した割合が最も高かったのは、「自然環境」(50.3%)で、次いで「買い物環境・利便性」(42.3%)、「地域との関係・住民自治」(37.0%)となりました。
- 「やや思っていたより良くなかった」「思っていたより良くなかった」を合算した回答割合が最も高かったのは「医療・福祉」(合計51.3%)で、次いで「公共交通・交通インフラ」(合計50.8%)、「仕事・求人」(合計41.2%)となっています。